

令和5年度 当麻大会参加における注意事項（ガイドライン）

◎ 新型コロナウイルスへの対応について、2類感染症から5類感染症への引き下げが行われ、コロナ前の生活に戻ってきましたが、今大会においては、皆様に引き続きご理解とご協力をいただきながら感染予防対策を講じ、当麻大会を無事に開催できるように進めていきたいと思っております。

大会参加にあたって、この注意事項（感染防止ガイドラインを含む）を必ず確認し、開催要項と合わせて各指導者および育成会で周知・徹底を図ってください。

(1) 試合形式など

- ① 試合間は**1時間20分**を基本として設定する。
- ② A・Bコート2面で行う場合は、**アップ場所を確保するため40分ずらし**で試合を行っていく。
(決勝リーグは、条件をそろえるために従来通り1時間40分の設定で行う場合もある。)
- ③ **選手登録していない団員は、ベンチの後ろに立って応援することができる。**
- ④ **TOは次のゲームの白チーム、最終ゲームは前のゲームの青チームが行う。**
(TO担当の育成会は、チームIDを着用してゲーム開始10分前にそろって入館する。)
- ⑤ モッパーは両チームから2名ずつ出し、モッパー席は両チームともに応援保護者席側に設置する。
- ⑥ **熱中症予防の観点から、プレー中はマスクを着用させないようにする。**
- ⑦ 全ての試合（予定）のハーフタイムにミニゲームを行う。（5分前スタート～1分前まで）
※選手登録をしていない団員は、ミニゲームに参加することはできない。

(2) 会場使用の注意事項

- ① 指定された時刻を守り、チームでまとまって入館する。
※入館案内はしないので、予定時間になったら各チームまとまって入館する。（受付はなし）
※入館後、代表者は「参加者名簿」と「チェックリスト」をそろえて大会本部に提出する。
選手 → 試合開始50分前に入館する。
①入館 ②**アップ場所** ③**コート（ベンチ）** ④控室 ⑤退館
応援保護者 → 試合開始15分前に入館する。（従来通り）
①入館 ②コート応援席 ③試合 ④退館
- ② **マスクについては個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とするが、入館時や観覧時は混雑するため、参加者にはマスク着用を推奨する。**
- ③ 1日2試合に伴って会場で昼食をとる場合は、ある程度の距離を保ち、食事中の会話は控える。
- ④ 会場によって控室や動線が異なるため、それぞれの施設館内図を必ず確認すること。

(3) 駐車場について

- ① **各チームの台数制限を10台**とし、チーム名を表示した「駐車プレート」を必ず掲示すること。
- ② HPにアップする駐車場図を確認し、マナーを守って安全に利用して駐車すること。

(4) アップについて

- ① コートに入る前のアップは、**各会場で指定されたアップ場所で行う。（ボール使用不可）**
- ② **アップ場を使用する場合は、大きな声やかけ声などは出さずに行う。**
- ③ コートに入ってからアップは自ベンチ側で行う。（新ルールの適用）

(5) 感染症対策にかかわる注意事項

①<大会前>

ア) 開催要項にある「大会参加募集にかかわる注意事項」の通り、大会参加を認めない場合がある。

イ) **感染した場合は、該当する選手、指導者、保護者は参加できない。**

※選手が感染した場合、定められた療養期間を経過しても、発症から10日を経過するまではマスク着用が推奨されているため、療養期間後はベンチに入れるが試合には参加できない。

ウ) 感染の疑いがある場合は、濃厚接触者の判定はなくなりますが、家庭内、チーム内での流行が懸念されますので、陽性者との関わりがあった場合には、十分な健康チェックを行い、各チームで情報の共有を行うよう推奨します。

※「感染の疑いがある」とは、従前の「濃厚接触」「未診断の風邪症状」に当たる場合と同様。

エ) 大会参加4日前から、原因が明らかでない発熱や体調不良があり、解熱および体調回復後24時間以上経過していない場合は、当該者は参加できない。

オ) 育成会は、自チームの選手と応援保護者に今大会用のチェックシート（承諾書）をそれぞれ配付し、大会参加の注意事項を確認してチーム全体に周知する。

カ) 育成会は、応援保護者の人数を調整し、【R5当麻】参加者名簿（選手・保護者）を作成する。

※全会場共通 → フロア応援席にモッパー席も含めて15席用意する。

キ) 応援保護者は「運営協力者」として入場し、感染対策や運営に最大限の協力をさせていただく。

ク) 大会の開催2日前の練習試合や合同練習（男女でのゲーム形式・合同練習も含む）は控える。

②＜大会当日＞

ア) チーム代表者は、入館する前に「健康チェックシート・承諾書」を確認して、選手・応援保護者の分をそれぞれとりまとめておく。

イ) 各チームで作成した参加者名簿と、当日の参加者およびチェックリストNo. に相違がないことを確認する。（当日になって参加者の変更があった場合は手書き修正で構わない。）

※入館後に、選手用と応援保護者用をそれぞれ代表者が大会本部に提出する。

※指導者用は、各自で大会本部に提出・報告する。

ウ) 選手は、試合開始時刻の50分前になったらまとめて入館してアップ場所へ向かう。

※付き添いとして保護者（4名まで）は選手と一緒に入館し、選手に帯同する。

（その4名は名簿上で確認できるように備考欄に記入しておく）

エ) 応援保護者は、試合開始時刻の15分前になったらまとめて入館する。

※選手登録していない団員（ベンチの後ろに立って参加）は、応援保護者と一緒に入館する。

オ) 応援保護者と指導者は、必ずチームのIDカードを着用する。

③＜試合中＞

ア) 試合の前後やクォーター間などに、こまめな手洗いや消毒を行う。

イ) マスクについては個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とするが、保護者・指導者は、試合中もマスク着用を推奨する。

ウ) ベンチで声を出して応援することはできるが、騒いだり、常に大声を出し続けたりすることはしない。

※試合に出ない選手は、ベンチ内でマスク着用を推奨する。

エ) 応援席では一定の距離を保ち、常に声を出し続けたり大声を出したりすることはしない。

オ) 試合中の写真・ビデオ撮影は応援席から行き、離れたり立ち歩いたりしての撮影はしない。

カ) 選手同士で、タオルやドリンクボトルなどを共用しない。

④＜試合後＞

ア) 審判やTO、応援保護者への挨拶を行う場合は、速やかに行いベンチを空ける。

イ) 選手は荷物を持って控室に移動し、着替えやクールダウンのほか、手洗いや消毒なども適宜行う。

ウ) 試合後は速やかな退館を心掛け、育成会は応援席やベンチの消毒作業を行う。

エ) 1日に2試合行うチームは、各会場の所定の待機場所でアップの時間まで待機する。

オ) 試合終了後、2日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに大会実行委員長に報告する。

(5) その他

① 団旗は、試合を行うチームだけがベンチの真上に掲揚し、試合が終わったら速やかに外すこと。

※ このガイドラインは、JBAおよびHBAから発出された通知文書に基づいて、地区U12部会で検討・作成しています。